

研究計画概要

助成年度・種別	2015年度 若手研究助成
研究者	佐藤 広英
所 属	国立大学法人信州大学
研究テーマ	高齢者のインターネット上でのプライバシー意識に関する心理学的研究
研究計画概要	<p>本研究では、インターネット上における高齢者のプライバシー意識とネットトラブル被害経験に関する二つの研究を行う。第一に、高齢者のプライバシー意識の実態を把握するために面接調査を行う。高齢者15～20名を対象に訪問面接調査を実施し、高齢者のネットトラブル被害経験、プライバシー意識、防犯行動の実態について尋ねる予定である。第二に、高齢者のプライバシー意識とネットトラブル被害の関連について、信頼感およびリスク認知の観点から検討していく。従来の研究では、高齢者は他の世代と比べて、他者への信頼感が高く、ネットのリスク認知が低いことが報告されている。これらの要因がネット上のプライバシー意識やネットトラブル被害に及ぼす影響について、高齢者を対象としたウェブ調査を実施することで検討を行う。</p> <p>高齢者のネットトラブルが増加している現状を踏まえると、本研究は安全なネット利用につながる社会的ニーズの高い課題であると考えられる。本研究を実施することにより、高齢者が情報化社会を安全かつ円滑に過ごすための示唆を得ることができると共に、高齢化社会における生涯教育への知見の提供が期待される。</p>
選考委員からのコメント	<p>ネット利用者の低年齢化と共に高年齢化が進んでいる。</p> <p>したがって、これからは高齢者のメディアリテラシーも問題となってくるであろう。</p> <p>ただし、WEB 調査なので調査対象者は高齢者といえどもネット慣れた人と想定し得る。</p> <p>その点のバイアスを分析では考慮していただきたい。</p>